

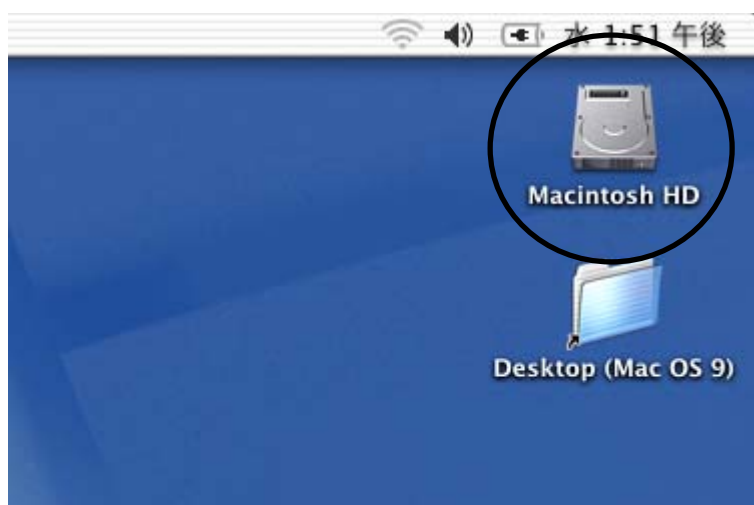
## USBドライバのインストール

1. ダウンロードした「wx310j\_mdmst.sit」を解凍すると、以下のファイルが展開されます。

"JRC WX310J" モデムスクリプトファイル

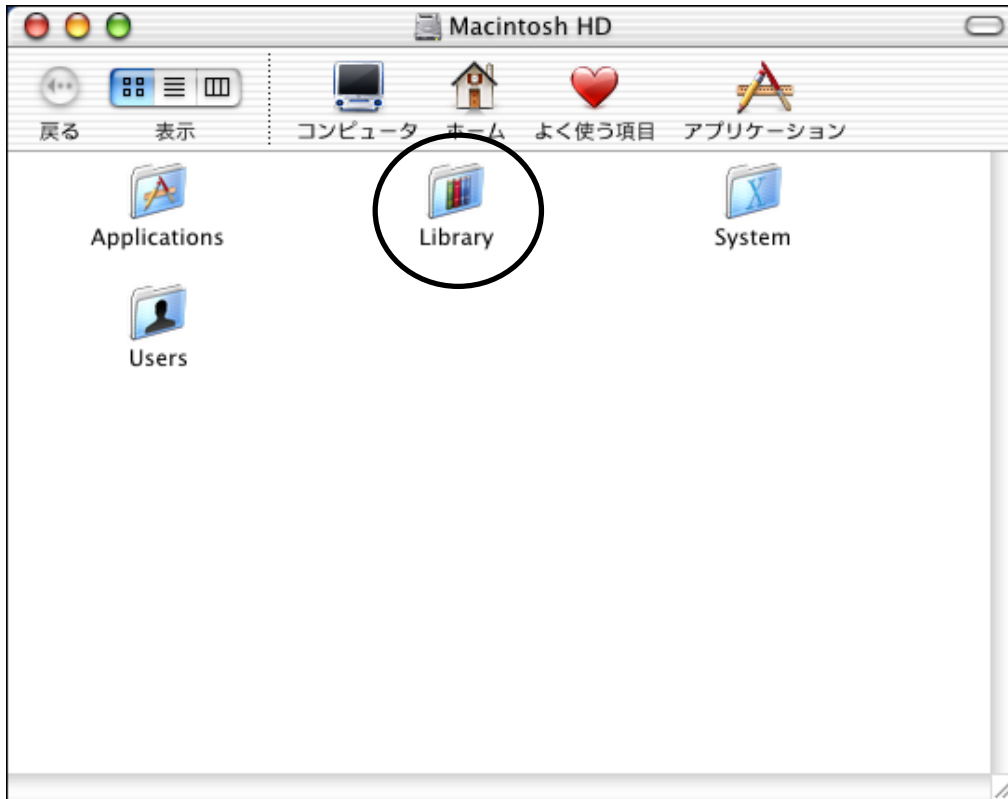
ファイルの解凍には、Stuffit Expander が必要です。

2. デスクトップ上の「Macintosh HD」をダブルクリックします。

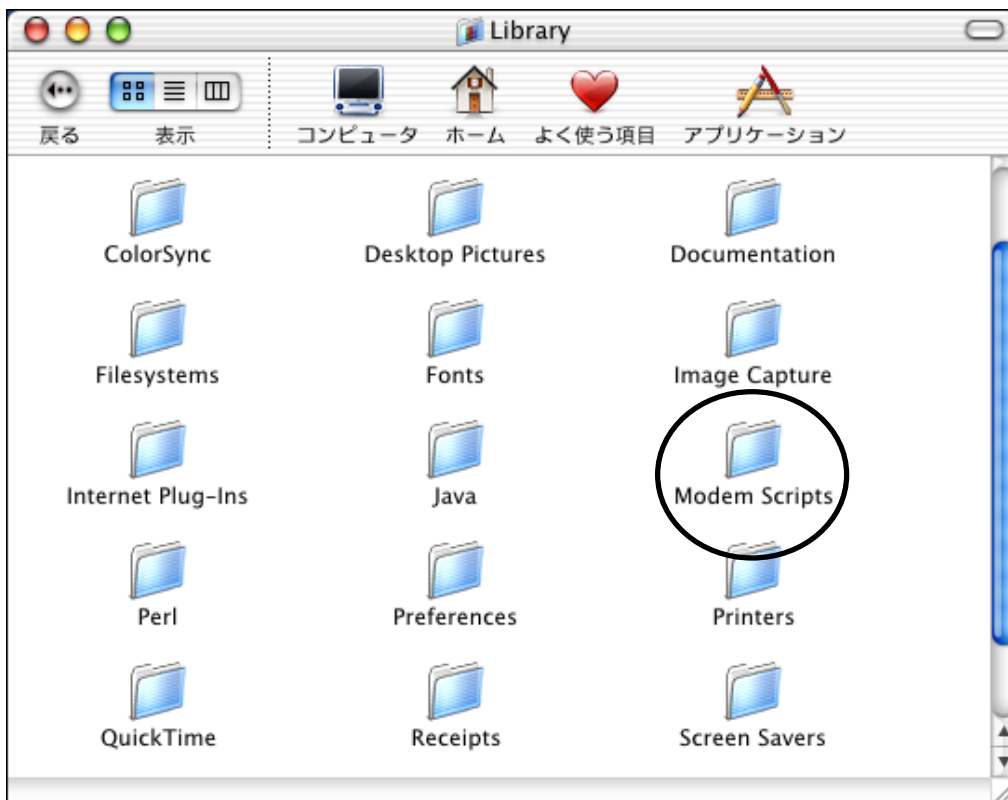


お使いの環境によっては、名前が異なる場合があります。

3. 「Library」をダブルクリックします。



4. 手順1で解凍したモデムスクリプトファイル"JRC WX310J"を「Modem Scripts」フォルダへコピーします。



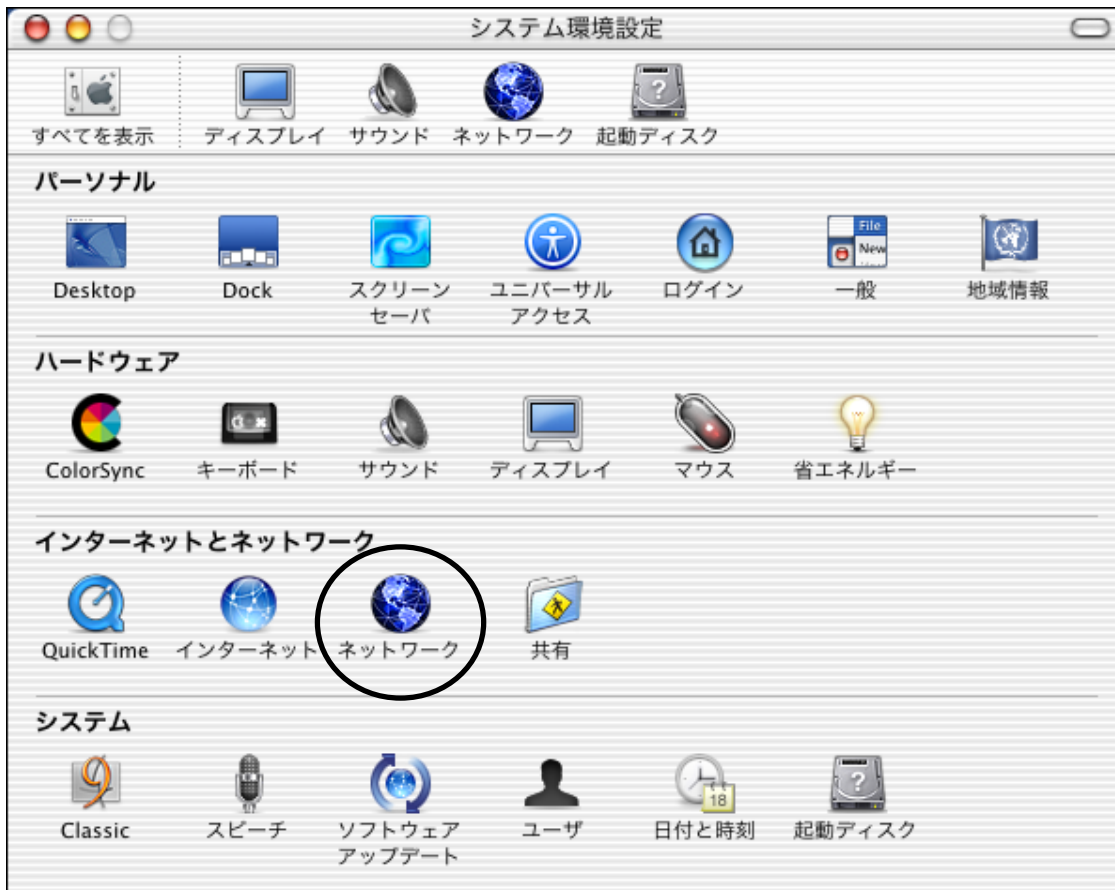
以上で、インストールは終了です。次ページの「USBドライバの設定方法」に進んでください。

## USB ドライバの設定方法

1. WX310J(以下、本電話機)とパソコンを USB 接続します。
2. 画面左上のアップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



3. 「ネットワーク」をクリックします。



以下のような画面が表示されたら、「OK」をクリックしてください。



4. [表示:]プルダウンメニューから、「USB モデム」を選択 します。

本電話機用に場所を作成している場合は、[場所:]プルダウンメニューから選択してください。デフォルトは「自動」になっています。新たに本電話機用の場所を作成する場合は、[場所:]プルダウンメニューから「新しい場所」を選択して作成してください。

ネットワーク

すべてを表示 ディスプレイ サウンド ネットワーク 起動ディスク

場所: JRC

表示: USB モデム

TCP/IP PPP プロキシ モデム

設定: PPP を使用

IP アドレス:  
(PPP サーバから割り当てられます)

サブネットマスク:

ルータ:

ドメインネームサーバ (オプション)

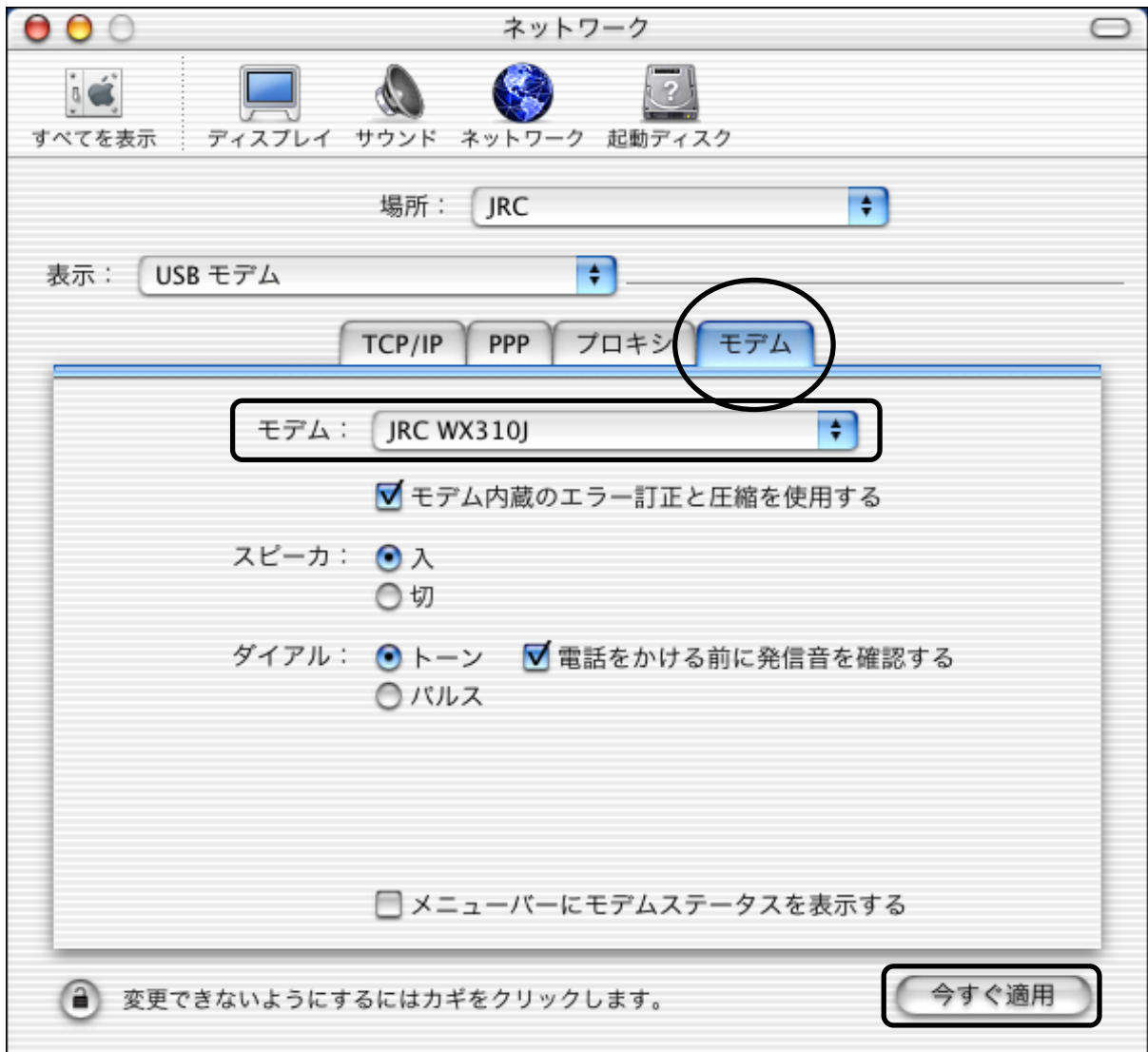
検索ドメイン (オプション)

例: apple.co.jp, earthlink.net

変更できないようにするにはカギをクリックします。 今すぐ適用

「USB モデム」が表示されない場合は、[表示:]プルダウンメニューから「動作中のネットワークポート」を選択し、「USB モデム」にチェックマークを入れてください。

5. 「モデム」タブをクリックし、[モデム:]プルダウンメニューから、「JRC WX310J」を選択し、「今すぐ適用」をクリックします。尚、TCP/IP、PPP、プロキシの設定につきましては、ご利用になっているインターネットサービスプロバイダ (ISP) にお問い合わせください。



以上で、USB ドライバの設定 (本電話機をモデムとして動かすための準備) は終了です。